

レカネマブ（レケンビ®点滴静注）治療までの手順

①鑑別診断・各種検査（MRI、神経心理学検査、採血、心電図）

内科疾患、精神疾患、脳腫瘍等の除外を含め、鑑別診断を行います。
それとともに、アルツハイマー病による MCI（軽度認知障害）または、
初期アルツハイマー病であるかを確認します。



②MCI もしくは初期の認知症であり、

原因としてアルツハイマー病が疑われる



③レケンビ®投与のための検査

投与対象であるか確認いたします。

⇒レケンビ®投与禁忌に該当しないか

⇒認知機能の低下及び臨床症状の程度が投与の適用範囲かどうか

⇒アルツハイマー病による認知機能低下かどうか（アミロイド病理の有無）

【必要な検査として以下を用いて判断】

- ・ MRI
- ・ 神経心理学検査 MMSE/CDR
- ・ 脳脊髄液（CSF）検査ないしアミロイド PET 検査



レケンビ®投与開始